

第 2 期 施工研究グループの活動概要

1. 第 2 期 LS 研グループ活動の紹介

施工研究グループでは、遮水工試験法の研究、遮水シート施工管理技術の研究、土質遮水工の研究の 3 テーマについて取り組んだ。具体的な内容については分科会での紹介に譲り、ここではこれらのテーマを取り上げた理由・背景について述べる。

遮水工試験法の研究

処分場の遮水材料として採用する遮水シートには、処分場での使用の実態を反映させた試験方法の確立が望まれていた。このため遮水シートの特性をより実態に近い形で把握することを目的に、遮水工試験方法を研究した。内容としては、シートの損壊原因とその機構の調査・整理、シートの敷設環境、クッション材の配置形式などを基に、実際の使用条件に相当する試験方法を設定し、各種条件での試験を行い、この試験法の妥当性を確認した。

遮水シート施工管理技術の研究

遮水シートは処分場遮水工の構成要素の中でも重要な位置を占める。第 1 期 LS 研究会では 1 枚のシートによる遮水構造での施工管理項目、検査項目などを整理した。その後、処分場の基準省令（構造の基準を定めたもの）で 2 重シートが遮水構造の 3 種類の 1 つとして示されたことから、第 2 期では 2 重シートでの施工管理、検査項目について研究し、要領としてまとめた。またコンクリート構造物との接合部の遮水性を検証する目的で、各種固定方法ごとに試験体を使った実験を実施し、設計・施工上の留意事項をまとめた。

土質遮水工の研究

粘性土などの土質遮水工と遮水シートによる複合遮水構造が、基準省令で遮水構造の 1 つとして示されたことから、設計法、施工管理、試験法などの研究を行った。セメントなどの配合や締固めなどの各種要件を決定するために室内試験、フィールド実験を実施した。これらの成果は既に多く各所の処分場の建設で活用されている。また、「廃棄物最終処分場整備の計画・設計要領」にもその多くが反映されている。

第 2 期 LS 研施工研究グループの構成は、下記のとおりである。

【第2期施工研究グループの構成】

施工研究グループ					
リーダー	：	浦	満彦	鹿島建設(株)	
サブリーダー	：	川口	光雄	(株)奥村組	
しゃ水工試験方法の実験等による検証分科会					
山口	隆三	日本技術開発(株)		海老原	正明 大成建設(株)
水田	邦憲	三星産業(株)		持田	悦夫 東急建設(株)
山本	英行	東レ(株)			
シート施工管理分科会					
土居	洋一	三井住友建設(株)		加納	光 三ツ星ベルト(株)
北浦	孝治	カネボウ化成(株)		中村	隆浩 戸田建設(株)
木村	憲一	(株)環境建設エンジニアリング		笹木	弘 飛鳥建設(株)
平瀬	勉	シバタ工業(株)		中西	哲夫 飛鳥建設(株)
関原	克章	日新工業(株)		村中	俊裕 タキロン(株)
土質しゃ水工分科会					
川口	光雄	(株)奥村組		大原	直 西松建設(株)*1
中村	貞義	鹿島建設(株)*2		西口	公二 (株)奥村組
宮崎	啓一	西松建設(株)		上田	滋夫 太陽工業(株)
トシテュクフィオン		(株)間組		仁木	勇 大日本土木(株)
松尾	龍之	(株)大林組		広瀬	由幸 大日本土木(株)
森	邦夫	(株)熊谷組		水野	克巳 (株)豊順洋行
清水	孝浩	(株)熊谷組		古賀	慎 (株)豊順洋行
新谷	剛	(株)熊谷組			

*1 在任期間 平成9年9月～平成11年3月

*2 在任期間 平成11年4月～平成12年3月